

群馬の畜産 みんなの情報室

発行：公益社団法人 群馬県畜産協会

〒379-2147 前橋市亀里町1310 群馬県JAビル 6階/TEL:027-220-2371 (代) FAX:027-220-2372

ホームページ: <http://www.chikusankyokai.or.jp>**1page** 年頭挨拶**2page**

- ・理事会の開催
- ・大澤憲一会長 群馬県功労賞を受賞
- ・特定家畜伝染病防疫演習を開催しました
- ・高病原性鳥インフルエンザへの備えを万全に！
対策事例集の作成・配布

3page

- ・関東地区ホルスタイン共進会が開催
- ・乳用牛セリ市が始まる

4page

第24回群馬県枝肉共励会（肉牛の部）が開催

4page

酪農の新規参入者支援

新規参入者等確保育成セミナーを開催

5page

女子力発揮推進事業 地域間交流会

・子豚の広場ちびっ子写生大会が開催

6page

価格安定事業の状況

7page

・第20回群馬県はちみつ品質向上共励会の開催

・馬飼養衛生管理技術地方講習会の開催

8page

南関東4競馬場開催日程



年頭のご挨拶

公益社団法人 群馬県畜産協会
会長 大澤 憲一

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、すこやかな新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

また、平素から、本会の業務に対しまして、ご支援、ご協力いただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

畜産の情勢は、ここ数年畜産物価格が堅調に推移していることから、経営も比較的安定した状況が続いていると思われます。

しかし、配合飼料価格や輸入粗飼料などの価格は、昨年後半からの急激な円安の影響などで値上がり傾向にあります。加えて、次期アメリカ大統領にトランプ氏が決定して以降、TPPの発効は極めて困難になったと考えられますが、ヨーロッパ等とのEPAやFTAなどの2国間協議が進められており、TPP以上に厳しい条件での契約締結もささやかれるなど、畜産業にとっては先行き不透明な状況は解消されておられません。

本県の畜産は、平成27年の産出額で1,098億円と前年を58億円ほど上回り、県農業産出額2,550億円の43.1%を占める群馬県農業の基幹部門として、県農業の牽引役となっています。

今後も群馬県の畜産が維持・発展していくためには、安全・安心な畜産物の生産はもちろんのこと、消費者

が食べてみたいと思う食肉、鶏卵、ハチミツ等を作り出すとともに、今まで以上に飼養技術の向上、生産コストの削減等により、畜産基盤の強化等に取り組む必要があると考えます。

昨年は、鳥取中部地震や熊本地震、北海道など北日本への度重なる台風の上陸など、自然災害の多かった年でした。今後も地球環境の変化などで、これまで以上に自然災害の増加も懸念されております。今年も「備え」の大切な年になると思います。

本会としては、本年も安定的な畜産経営を継続するための経営支援をはじめ、家畜・畜産物の価格安定対策、家畜や農場の衛生対策、消費者ニーズである安全な畜産物を提供する生産衛生の推進、畜産応援団を確保するための理解増進、畜産経営の人材確保など、群馬県畜産協会としての役割が十分に発揮できるように、関係各位との連携の下に全力で各種事業に取り組んで参りたいと存じます。

平成29年が群馬県の畜産にとって、ますます飛躍する年となるように願うとともに、本会が実施しております各種畜産振興関連事業に対しまして、皆様方からの一層のご支援・ご協力を心からお願い申し上げます。年頭にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

理事会の開催

平成28年11月18日に群馬県JAビルにおいて本会理事会が開催され、平成28年度変更事業計画および補正予算などについて承認されました。

決議事項 平成28年度変更事業計画及び補正予算の承認について

報告事項 職務遂行状況報告など

大澤憲一会長 群馬県功労賞を受賞

県政、地方自治、社会福祉、産業界等の各般の分野において功績のあった方を群馬県が表彰する「群馬県功労賞」の農業分野で、本会会長・大澤憲一氏が選ば

れました。

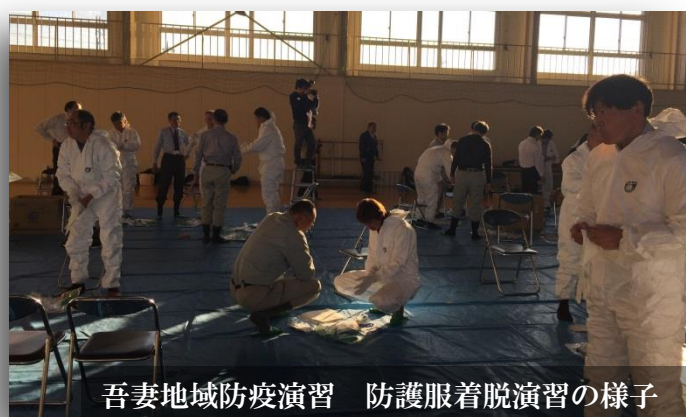
大澤会長の今後ますますのご健勝ご活躍をお祈り申し上げます。

特定家畜伝染病防疫演習を開催しました

平成28年11月18日および11月25日に、畜産農家や関係機関等を対象とした吾妻地域および利根沼田地域特定家畜伝染病防疫演習を開催しました（共催：吾妻および利根沼田農業事務所）。

吾妻地域では、まず家畜保健衛生所に特定家畜伝染病や管内における発生時の防疫対応について説明をしていただきました。

その後、出席者が2人1組になり、防護服の着脱演習を行いました。



吾妻地域防疫演習 防護服着脱演習の様子

国内において、高病原性鳥インフルエンザが相次いで発生しています。これをふまえて、本会は県養鶏協会および県畜産課とともに、『高病原性鳥インフルエンザへの備えを万全に 農場が実施する具体的な対策事例』を作成し、県内の養鶏農家全戸に配布しました。

「発生の予防」「早期の発見・通報」および「迅速・的確な初動」— 家畜伝染病による被害を最小限に止めるため重要なポイントです。

この事例集では、「発生の予防」の具体的な対策（消毒薬の使用量、方法等）を農場内で共有できるよう、視覚化しました。

農場段階の発生予防をより強固なものにするために、参考にいただければと思います。

冊子のご要望等がございましたら、本会までお気軽にご連絡ください。

利根沼田地域では、大規模養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの発生を想定した、利根沼田振興局特定家畜伝染病緊急対策本部における各班ごとの対応について具体的な説明と検証が行われました。

出席者の皆様からは、作業の流れを理解することが出来たといったご感想をいただきました。一方で、実際にやることになったら、動けるかどうか不安といったご意見もいただきました。

私も今回、防護服の着脱の体験をしましたが、ウィルスを侵入させないように、また持ち出さないように着脱をすることの難しさ、息苦しさは、予想を上回るものでした。実地演習を重ねることで見えてくるものがあることを痛感しました。

関係機関と協力して、今後も演習を重ねることが重要だと考えています。

高病原性鳥インフルエンザへの備えを万全に！

～ 対策事例集の作成・配布 ～

『高病原性鳥インフルエンザへの備えを万全に！』
農場が実施する具体的な対策事例



群馬県

農場入り口、周辺の消毒

○消毒剤散布が有効！

- ・消毒剤（1時間）による殺菌作用
- ・経路下でも消毒効果が持続
- ・消毒剤が乾燥しやすい

○散布方法

- ・消毒剤を事前に散布、消毒する。
- ・建物、フェンスから1～2mの範囲に散布。
- ・消毒剤を散布して、1mあたり0.05～0.1kgの散布量で均等に散布
- ・（1mあたり0.05～0.1kgの散布量）
- ・雪の上でも石粉の消毒効果は有効（ただし濡れると効果はなくなる）
- ・布で覆ったら、掃除機で吸い取る。
- ・2週間以上経過するまで、掃除機で吸い取る。

○注意事項

- ・散布時は、ゴーグル、マスク、手袋着用
- ・濡れた状態は感染のリスクが高くなるので注意する。



かごの中に入った敷物や、
カゴの中に敷物を敷き入れ、敷物を消毒

敷物はあらかじめ10分ほど
乾燥させておく

関東地区ホルスタイン共進会が開催



平成28年11月22日～23日に、埼玉県熊谷市の埼玉県農業技術研究センター玉井試験場において、第18回関東地区ホルスタイン共進会が開催されました。

当日は、1都6県の94頭が一堂に会し、活気溢れる共進会でした。

群馬県からは、前号にも掲載した第20回群馬県畜産共進会・乳牛の部で優秀な成績を収めた15頭が出

品されました。

成績は15頭中11頭が優等賞に入るとともに、名誉賞2頭、準名誉賞1頭を受賞する等、群馬県の改良の成果が発揮される素晴らしい結果となりました。

今後も生産者と関係者が協力し、より良い牛作りができるよう、努力していきたいと思います。

経産牛名誉賞 三輪 圭吾



ゴッドフレイ ラティチュード ローズ

未經産牛名誉賞 清水 邦男



ビーチヒル マッカチェン ブーツレグ

未經産牛準名誉賞 県立中之条高校



ナカコー キャプテン マックス
サンチェス ナイト

乳用牛セリ市が始まる

平成28年11月25日に、群馬県渋川家畜市場にて『渋川家畜市場乳用牛セリ市』が開催されました。

県内飼育牛を対象とした乳牛のセリ開催は、初めての試みでしたが、購買者、参観者でセリ場が満杯になるほどの、盛況となりました。

セリには、子牛2頭、成牛75頭の計77頭が出品されました。

取引最高価格は1,191,240円(税込)で、他にも100万円を超える牛が4頭いました。

高値の要因としては、①出場牛が77頭と多く、購買者が多数集まった②出場したのはすべて登録牛であり、能力の高い牛や系統の良い牛が多かった③和牛やF1を受胎している出品牛も多く、和牛子牛の高値が影響したといったことが考えられました。

次回の市場へ向けて乳牛の登録を進める酪農家も多く、登録促進効果や初妊牛の導入が多い群馬県における県内の育成牛流通の活発化が期待されています。

ぐんまふれあいミートフェスタが開催

交雑種の部の名誉賞は阿久澤和明氏、和牛の部の名誉賞は加藤牧場でした。(株)加藤牧場は3年連続で名誉賞を受賞しており、日頃の飼養管理技術の高さが現れた結果だと思います。

新規参入者等確保育成セミナーを開催

将来にわたり、消費者に対し安全、かつ安定的に生乳を提供できるよう、酪農の経営基盤の維持を図る取り組みを、今後とも推進していきたいと思います。



女子力発揮推進事業 地域間交流会

～ 宮城県・福島県・群馬県 ～

平成29年1月16日に、福島県本宮市において、宮城県・福島県・群馬県の和牛やF1の肥育・繁殖、酪農経営に携わる女性の地域間交流会を開催しました。

(共催：(一社)宮城県畜産協会、(公社)福島県畜産振興協会)

宮城県からは3名、福島県からは8名、群馬県からは9名の女性に参加し、福島県家畜市場の視察、意見交換、東北共同乳業施設見学を行いました。



福島畜産 mother's クラブ e-EN 会員の方と交流

福島県家畜市場の視察

福島県家畜市場は、福島県畜産振興会が管理業務を行う全国でもめずらしい市場です。

交流会当日は、年明けの初セリで、福島畜産 mother's クラブ e-EN の皆様が、来場者に牛汁をふるまっていました。愛情のこもった牛汁に心身ともに

ほっこりと温まった後、福島県畜産振興協会・鈴木専務理事に案内していただき、市場を視察しました。

午後からは、東北共同乳業に移動し、前述の mother's クラブ e-EN が用意してくださったマザーズシチュー（東日本大震災後、応援への感謝を込めて商品を開発されたそうです）等を昼食にいただきながら、活動報告や意見交換を行いました。

一般財団法人畜産環境整備機構・原田英男副理事長の進行の下、「私にとっての畜産の仕事」というテーマで、参加者1人づつが現在の経営や将来の夢について語り、それを踏まえて、法人化や技術導入にスポットをあてた意見交換が活発に行われました。

畜産現場において、自らの仕事に誇りをもち、日々奮っている女性が、経営そして地域のリーダーとして活躍していくために、今後も地域内外での交流を深めるとともに、その輪が広がっていくような場を設けることが重要だと考えています。



意見交換も盛り上がりました

子豚の広場ちびっ子写生大会が開催

群馬県養豚協会は、平成28年10月29日～30日に畜産フェスティバルのイベントとして、「子豚の広場ちびっ子写生大会」を群馬県馬事公苑敷地内で開催しました。

この写生大会は、消費者の皆様に養豚や豚肉への理解を深めていただくことが目的です。

大会では、ご来場いただいた保育園・幼稚園児（第1部）、小学生（第2部）に、囲いの中に放たれた子豚3頭をクレヨンで写生してもらいました。今年度は、460点の作品の応募があり、その中から、金賞2点、銀賞10点、銅賞20点を選び、表彰しました。

どの作品からも、普段接することができない、豚を実際に描いて表現することへの一生懸命さが伝わってきます。

入賞者32点については県庁展望ホールで展示しました。

また同日、焼肉試食会を約3千人の方々に県産豚肉4頭分を提供しました。両イベントとも生産者、生団体事務局の皆様のご協力により無事開催することができました。ご協力ありがとうございました。

☆金賞・銀賞 受賞者の作品 ☆



価格安定事業の状況

平成29年1月20日現在

■肉用子牛生産者補給金制度 補給金交付状況

区分				交付単価(円)					交付頭数(頭)					交付額(円)					交付戸数(戸)				
業対	年次	月次	期別	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑
6	28	1 ~ 3	第4四半期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4 ~ 6	第1四半期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		7 ~ 9	第2四半期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		10 ~ 12	第3四半期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■肉用牛繁殖経営支援事業 支援金交付状況

区分				交付単価(円)					交付頭数(頭)					交付額(円)					交付戸数(戸)				
業対	年次	月次	期別	黒毛	褐毛	他肉			黒毛	褐毛	他肉			黒毛	褐毛	他肉			黒毛	褐毛	他肉		
	28	1 ~ 3	第4四半期	0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
		4 ~ 6	第1四半期	0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
		7 ~ 9	第2四半期	0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
		10 ~ 12	第3四半期	0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
		計		0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		

■肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）補填金交付状況

業対	平成27年度	品種区分	通常		生産者積立金免除牛		交付金額 (円)	交付戸数 (戸)	交付日
			頭数(頭)	交付単価(円)	頭数(頭)	交付単価(円)			
2		肉専用種	0		0		0	0	
		交雑種	3,128		1		33,281,100	234	
		乳用種	1,039		3		17,067,600	135	
		計	4,167		4		50,348,700	369	

業対	平成28年度	品種区分	通常		生産者積立金免除牛		交付金額 (円)	交付戸数 (戸)	交付日
			頭数(頭)	交付単価(円)	頭数(頭)	交付単価(円)			
3	10月	肉専用種	0	0	0	0	0	0	
		概算							
		交雑種	0	0	0	0	0	0	12/26
		乳用種	144	41,300	0	0	5,947,200	10	
		確定							
		肉専用種							
	11月	概算							
		交雑種	1,313	2,200	0	0	2,888,600	113	1/27
		乳用種	166	47,500	0	0	7,885,000	12	
		確定							
		肉専用種							
		交雑種							
	12月	乳用種							
		確定							
3	平成28年度 (概算・清算)	肉専用種	0		0		0	0	
		交雑種	1,313		0		2,888,600	113	
		乳用種	814		0		29,021,600	57	
		計	2,127		0		31,910,200	170	

■養豚経営安定対策事業（豚マルキン）

年次	月次	期別	補填金交付					
			単価(円)	頭数(頭)	総額(円)	戸数(戸)		
28		4 ～ 6	第1四半期	概算	0	0	0	0
				確定	0	0	0	0
		7 ～ 9	第2四半期(第1含む)	概算	0	0	0	0
				確定	0	0	0	0
		10 ～ 12	第3四半期(第1～2含む)	概算	0	0	0	0
				確定				
		1 ～ 3	第4四半期(第1～3含む)	概算				
				確定				
		計						

第20回群馬県はちみつ品質向上共励会の開催

群馬県養蜂協会は、県産はちみつの品質、生産技術向上と消費者への理解醸成などを目的に、10月26日に群馬県庁県民ホールにおいて、平成28年度はちみつ品質向上共励会を開催しました。

県内の9支部より100点（うちアカシア49点、百花51）が出品されました。

審査員が糖度と色沢、風味といった項目を評価し、

群馬県知事賞、群馬県畜産協会会長賞、（一社）日本養蜂協会会長賞各1点、県養蜂協会会長賞6点が選出されました。

審査終了後には、出品されたはちみつの即売会が開催されました。開始前から多くの方々に並んでいただき、瞬く間に完売となりました。

第20回群馬県はちみつ品質向上共励会 上位入賞者

	区分	氏名	屋号等	支部名
アカシアの支部	最優秀【群馬県知事賞】	岡本 幸則		多野・藤岡
	優秀【群馬県畜産協会会長賞】	間嶋 治雄		利根・沼田
	優秀【日本養蜂協会会長賞】	吉田 悦二	吉田養蜂園	東毛
百花の支部	最優秀【群馬県知事賞】	本間 利雄	吾妻養蜂場	吾妻
	優秀【群馬県畜産協会会長賞】	日野 秀幸	オーロラ養蜂場	吾妻
	優秀【日本養蜂協会会長賞】	金井 祐司	金井養蜂園	東毛



出品されたはちみつ

馬飼養衛生管理技術地方講習会の開催

平成28年12月14日、公益財団法人群馬県馬事公苑において、「馬飼養衛生管理技術地方講習会」を開催しました。

本会は、県内の馬飼養者に対して飼養実態調査を実施しています。その設問のひとつに「飼養している馬を何歳まで飼いますか？」というものがあり、多くの飼養者から「生涯」という回答をいただきました。そこで、群馬県農政部畜産課、県家畜保健衛生所、群馬県馬術連盟および実際に馬を診療する獣医師等から構成する「地域馬飼養衛生管理体制整備委員会」で、話し合いを重ね、「高齢馬の栄養管理」をひとつの柱として、冒頭の講習会を開催することとなりました。

講師には、日本中央競馬会（JRA）馬事部防疫課・青木基記先生をお迎えし、「高齢馬の飼養（栄養）管理と馬インフルエンザの予防方法」について、講演していただきました。

青木先生には、①馬の消化生理の特徴、②栄養素、③飼料、④飼養管理、⑤歯の解剖と疾患という飼養管理のお話と⑥馬インフルエンザ、⑦ワクチンプログラムといった疾病対策の話題について、講義途中での質疑応答を交えながら、丁寧に講義していただきました。

人でも「歯は大切だ」といわれますが、馬でも歯は胃や腸と同様、消化器の一部として認識されていて、デンタルケアが近年特に注目されてきているとのことでした。

馬インフルエンザについては、①ワクチン接種は、2回の基礎免疫の後は半年に一回ごとの補強接種が基本であること②欧州で発生しているタイプのウイルス株をもつ新しい追加ワクチンが平成28年8月に販売されていたこと③馬インフルエンザの診断には



青木先生のご講演の様子

広く使われていた「エスプライン」より、「クイックチェイサーFlu A,B」の方が感度に優れているといった情報もいただきました。

高齢馬を飼養している受講者からは、自分の使っている飼料設計に関する問題の有無、必要な改善点など具体的な質問が出ました。

その他の受講者からも、「高齢馬の飼養・管理は避けては通れないので大変ためになった。質問したいが、多くの方がならんでいるので後で、メールでいっぱい質問します」というお声をいただきました。

飼養者の皆様は、不安を抱きつつ、試行錯誤で飼養管理をされているのだなという感想を持ちました。

資料をご覧になりたい方は、余分を公益財団法人群馬県馬事公苑に置かせていただきましたので、お立ち寄り下さい。

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています

みんなで行こう！ケイバ！南関東4競馬場開催日程

◆BAOO高崎

群馬県高崎市岩押町 12-16
お問合せ：027-322-5192旧高崎競馬場跡地を利用した場外
馬券売り場開催日には、高崎駅東口
から無料シャトルバスを運行

◆オフト伊勢崎

群馬県伊勢崎市宮子町 3074
伊勢崎オートレース場
グリーンスタンド4階・5階
お問合せ：0270-23-0535オートレース場内のモニターで
ゆったりと競馬を楽しめます

- ・高崎駅東口から徒歩10分
- ・関越道高崎玉村スマートICから車で5分
- ・関越道高崎インターから車で10分
- ・上信越道藤岡インターから車で15分



北関東自動車道をご利用の場合

栃木県方面よりお越しの方



関越自動車道をご利用の場合

埼玉県方面よりお越しの方



地方競馬 場外発売日程

ナイター

薄暮開催

2017年 2月																											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
川崎 Jpn I	川崎	川崎			船橋	船橋	船橋 S III	船橋	船橋			大井	大井	大井 S II	大井	大井			浦和	浦和	浦和 S II	浦和	浦和			川崎	川崎

2017年 3月																														
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
川崎 Jpn II	川崎	川崎			大井	大井	大井 S III	大井	大井			船橋	船橋	船橋 Jpn II	船橋	船橋			大井	大井	大井 S II	大井	大井			浦和	浦和	浦和 S I	浦和	浦和

詳しくは南関東4競馬サイト：<http://www.nankankeiba.com/index.html> をご覧ください。

編集後記

「酒」「酔」「酌」：酒に
関係する漢字には、「酉」が
付くものが多い。元来、酉
が酒壺を表す象形文字であ
ったことに由来するという
（日本酒造組合中央会『日
本酒読本』）。

「君がため 醸みし待酒
安の野に 独や飲まむ 友無
しにして」（万葉集、大友旅
人）日本では、古い状態を
断ち切り、新しい世界へと
向かう通過儀礼の際に酒が
飲まれてきた。これは、人
が集まることを待つてその
たびに造られたことから、
「待ち酒」と呼ばれたそう
だ（栗山一秀『アルコール
と栄養—お酒とうまく付き
合うために—』光生館）。

世界情勢の変化、熊本・
鳥取地震や東北・北海道で
の大雨被害など多くの天変
地異が起こった二〇一六年
を表す漢字第三位には、
「変」が選ばれた。自分の
意思とは関係なく数多のこ
とが変化の中で迎える
二〇一七年西暦。折に触れ
て飲む待ち酒が、心を温め
るような一年となりますよ
うに…。